

いみず



カローリングを楽しむ土田福寿会と新開発チームの皆さん

お問合せはこちらまで【ご意見・ご感想などございましたら、ぜひお寄せください。】

 **社会福祉法人 射水市社会福祉協議会**

〒939-0274 射水市小島700番地1
◆総務課 ☎52-5010

E-mail : honsho@imizushakyo.jp
ホームページ : <http://www.imizushakyo.jp/>

この広報誌は、一部共同募金の助成を受けています。

モバイル版は
こちら!



バーコードリーダーで
読み取りアクセス!

安心を繋ぐ

『ここところのバトン』

地域の「コミュニケーション」手段として

『いのちのバトン』が重宝されています

健康に不安を抱えている人や高齢者などが急病に備え、治療中の病気の情報や緊急連絡先などを容器に入れて冷蔵庫に保管する「救急医療情報キット」。2008年に東京都港区で配布が始まり、救急搬送される際に役立つと全国に広まりました。射水市でも2010年から『いのちのバトン』として広く普及しています。

この「緊急医療情報キット」は米国オレゴン州で運用されていたシステムを参考に、明治学院大学社会学部の岡本多喜子教授が東京都港区に提案。高齢化を背景に、救急車の出動件数が増える中、スムーズな搬送と救命率アップをはかることを狙い、地元医師会や消防署にも呼びかけ導入にこぎつけました。そして、日本に取り入れ全国に広まってから約10年たった現在、救急医

療に役立つという目的だけでなく、地域住民の安心・安全を守る取り組みの一環として更に關心がもたれています。

射水市では、「互いに助け合い支え合うまち射水」を目指し地域での見守りや支え合いの機運を高めようと、市内27地区社会福祉協議会の協力を得て、民生委員や福祉活動員を中心にしたいのちのバトン事業を実施しています。そしてこのバトン配備は自分たちの地域をもっとよく知るきっかけとなり、互いに顔の見える関係作りを築く手段におおいに活かされています。



三ヶ地区社協の取り組み

三ヶ地区では、各町内会に複数の福祉委員を配置しており、年に1回、バトン配備者宅を訪問し、病気やかかりつけ医、緊急連絡先などに変更がないか確認を行っています。複数いる福祉委員の一人は、必ず町内会長です。三ヶに住む多くの人が福祉委員を経験することで、自分たちが暮らす地域の福祉に対する理解が深まり、ご近所にお住いの支援が必要な方にも目を向けて頂くことが出来ます。



民生委員 稲垣さん

ご近所さんが訪問することで、信頼関係が深まり、時々、支援が必要な方から困りごとを相談されるケースがあります。その時は、町内会で対応できることはその町内会で解決するように心がけてもらっています。が、内容が専門的な福祉相談については、担当民生委員へ報告してもらい情報を共有し対応しています。

民生委員一人が担当する範囲は広く、活動にも限界があります。そこで福祉委員が民生委員の片腕となり、細かな地域の情報をキャッチするアンテナ的役割を担って頂くことで、三ヶの福祉の推進を図っています。



▲バトンの更新作業をおこなう福祉委員



▲福祉委員を対象に、バトン更新手続き説明会を開催

いのちのバトン事業は、様々な方々に
支えられ、繋がっています。



関係者からひとこと



～消防本部～

救急隊員が駆けつけた時、ひとり暮らしで意識の無い方や家族の方が混乱されている場合には、医療情報や緊急連絡先等の情報を得ることができません。バトンが配備されているとすみやかな対応ができ、医療機関への搬送もスムーズになります。



～民生委員～

いのちのバトンで担当地区にお住まいの高齢者と『こころのバトン』で繋がりました。最近では日中だけ一人暮らしの高齢者の登録も増えてきました。地域の状況が変化しており、それに見合った対応が求められていると感じています。



～配備者～

いのちのバトン登録を機に民生委員とのコミュニケーションが円滑になり安堵しています。安心・安全なバトンの輪がもっと広がり、これからも続くことを願っています。

いのちのバトン

医療情報や緊急連絡先などの情報を「いのちのバトン」という専用容器に入れ、冷蔵庫に保管し、救急時や日頃の見守りに活用する制度です

○登録要件（次のいずれかに該当する方）

- ・65歳以上の一人暮らし高齢者
- ・心身に障がいのある方
- ・日中一人で過ごすことが多い方で、心身に不安のある方や支援を希望する方

自助と共助がうまく混ざり合ったしくみの『いのちのバトン』。人と人が繋がり、お互いが配慮し存在を認め合うことで『支え合いの輪』が着実に広がり、誰もが住み慣れた地域で、必要な支援を受け、社会とのつながりを持ちながら安心・安全に暮らせる地域共生社会が実現することでしょう。



射水市のいのちのバトン事業が
全国版の福祉新聞に掲載されました！

平成29年7月24日
福祉新聞「いのちのバトン」備え

ご相談・問合せ先

いのちのバトンの登録を希望される方はお住まいの地区の調査員（民生委員・児童委員）または、射水市社会福祉協議会にご相談ください。 地域福祉課 ☎52-5190

◆地区社会福祉協議会とは？

略して「地区社協」とよばれ、市内には27の地区社協が組織されています。地域の「困ったなあ」をご近所パワーや地域の力でできることはないかを考え助け合いをしています。



▲ 文化祭と敬老会の様子



▲ こぶし園での餅つき

地区社協からひとこと

社協、地域振興会、各種団体と地域一体で日常生活支援総合事業の取り組みに努めていきます。

【会長】

渡辺 國臣

【設立年月日】

平成19年3月24日

【人口】

4,163人（平成29年1月31日現在）

・世帯数 1,359世帯

・高齢者数（65歳以上）918人
高齢化率22.1%

・児童数（小学1～6年生）376人

地区社協活動紹介

二〇地区社協の最大の特徴は、地域福祉推進員が活動主体であることです。理事や評議員、民生委員や主任児童委員も本来の活動はもちろんですが、地域福祉推進員として一緒に活動していただいています。地域振興会の行事には地域振興会を構成する各種団体と連携して参加し、社協の活動時は応援していただいています。各組織が単独ではなく、二〇に住む地域住民みんなと一緒に行事をつくり盛り上げています。ケアネット活動やいのちのバトンの推進などを行いつつ、地域福祉推進員の意識向上を図るため、定期的に講習会を開催しています。

また、ふたくちライフサポート倶楽部を設立し、地域福祉推進員の要請で一人暮らし高齢者を対象に地域で安心して生活できるように日常生活の手助けをしています。サポート内容は蛍光灯や網戸の取り換え、枯れた樹木の伐採、庭の草むしり等簡単な作業が中心です。しかし、この一見簡単そうに思える日常作業が高齢者には難しいのです。そこを地域の力でサポートしています。

今年、地域内にある特養施設で年末に餅つきを行っていた団体が解散したため社協に声がかかり快く引き受けました。同じ地域に住む者同士です。お互い様で楽しく毎年やりたいと思います。

誰もが最後まで住み慣れた地域で尊厳ある暮らしが送れるような地域を目指しています。

渡辺 國臣

地区の特徴・歴史

旧大門町二〇地域一帯で、少し前までは豊富な田園地でしたが今は住宅地が広がっています。世帯数は約1,360世帯にも上り、三世同居や高齢者一人暮らし世帯が中心の地区もあれば、65歳以上が数人しかいないような新興宅地で子育て中の核家族世帯が多い地区もあります。地区センター、保健センター、保育園、幼稚園、小中高等学校。特養施設、地域包括支援センター、障害者施設2箇所、総合病院が地域にあります。



Hello!

ぼらんていあ

あなたの力が必要です!!

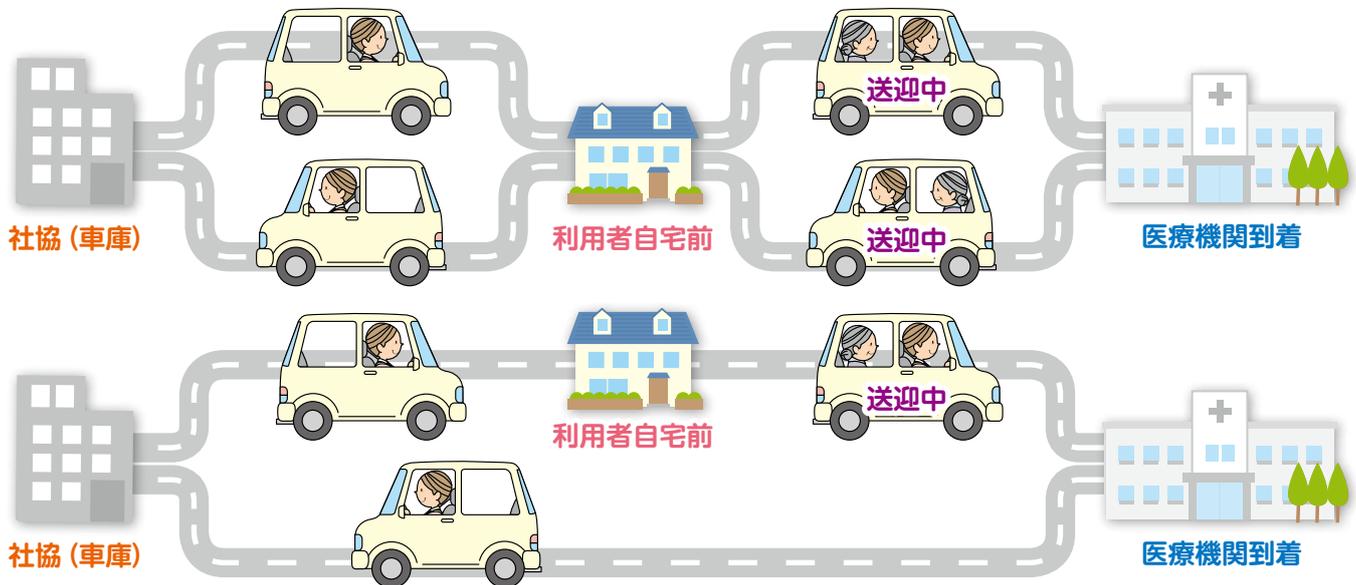
ボランティア運転手として活動してみませんか

高齢者や障がい者など、単独では電車やバスなどの公共交通機関を利用することが著しく困難で、家族等の送迎も難しい方を対象に、医療機関への通院時に送迎を支援するサービスを行っています。この移送サービスの運営は、送迎して下さるボランティア運転手さんが支えています。

高齢化が進むにつれ、移送サービスを必要としている人は増え続けていますが、ボランティア運転手さんは不足しています。ぜひ、ボランティア運転手としてあなたのお力をお貸しください。



ボランティア運転手さんの日頃の活動(例)



※サービスの利用に当たっては利用登録申請が必要です。

詳細は市役所地域福祉課 (TEL51-6625) へお問い合わせください。

ボランティア運転手さんから一言



- 運転なら自分でもできそうだなと思いました
- 「ありがとう、お世話になりました」この言葉がうれしい
- 退職後の生活に充実感ができました
- 自分に都合のあう時間を使って活動ができていい
- やっぱり、誰かが支えなくちゃね
- いずれは自分もお願いするかも、お互い様だから
- 無理せずできるボランティアで人が喜んでくれるのっていいね



移送サービスボランティア運転手募集

◇運転資格

- ・ 70歳未満で心身ともに健康な方
- ・ 普通免許取得後3年以上経過している方

◇謝礼(片道1回あたり)

- ・ 市内片道 600円
- ・ 市外片道 1,100円

◇応募・問い合わせ先

地域福祉課 52-5190

運転手さんのご都合に合わせて活動の時間を調整いたしますので、皆様のご応募をお待ちしています。

ファミリーサポートセンター(ファミサポ)とは・・・



助け合える**大きな家族**です。

子育て中の家族の困り事に地域の方が力を貸していただきます。

Q

車の乗降りを合わせて1時間以内の距離なら**送迎サービス**を依頼できます！



子どもが習い事をしたがっているけど、仕事の時間と重なって送っていけない。

Q

子育て応援券を使って、**送迎サービス**を依頼できます。(おつりはできません。)



里帰りせず、第2子出産予定。出産後、上の子の保育園の送迎どうしよう。毎日お願いしたら料金もかかるし・・・。

Q

自宅や子育て支援センターなどの施設で**出張預かり**を依頼できます。



体調が悪い時、子どもの面倒が見られない。

利用料金

平日 (7:00~19:00)	1時間当たり 700 円
上記以外 (早朝、夜間、土、日、祝日)	1時間当たり 900 円

公的サービスで**子どもの出張預かり**と**送迎サービス**をしているのは**ファミサポ**だけ!!
今すぐ必要としなくても、万が一に備えて会員登録しませんか?
市内在住で乳児から小学6年生までのお子さんをお持ちの方ならどなたでも会員になります。

お問合せ

射水市ファミリーサポートセンター

TEL: 52-7081 FAX: 52-5852

E-mail: ifss@imizushakyo.jp

会員登録料は
無料
です。

ふくしのはなし テーマ さわってわかる お金の判別方法

普段私たちが使用しているお金は目で判別するだけでなく、手で触って判別することができます。硬貨は、形や大きさや穴のある・なしを手で触って区別できます。また、お札は1,000円、2,000円、5,000円、10,000円の順に大きくなっています。さらに指で触って分かるように、左右両方に印がつけられています。



福祉のためのご寄附 ありがとうございました

(平成29年10月～12月 敬称略)

〈社会福祉事業〉

射水市ソフトテニス協会	50,000円
富山銀行小杉支店 富友会	61,100円
亀谷 美智子	100,000円
米田 みさを	1,000,000円
射水カラオケ会	31,580円
水戸田えだ豆の会	10,000円
匿名	25,445円
匿名	10,000円

〈善意銀行〉

浜開獅子舞保存会	5,000円
六渡寺獅子方保存会	10,000円
富山桜吟会	133,572円
新湊組仏教婦人会連盟	10,000円
北陸電力株式会社富山新港火力発電所	69,318円
妙蓮寺妙親会	20,000円

一緒に働いて、在宅介護を支えませんか！

登録ヘルパー募集



若干名
募集

必要な資格

介護福祉士、初任者研修修了者
またはヘルパー2級、普通自動車運転免許

※詳しくは、下記までご連絡ください。

問合せ先

射水市社協ヘルパーステーション

(射水市三日曾根9-18 新湊交流会館内)

☎82-8455

生活に不安をお持ちの高齢者や 障がい者の方をお手伝いします。



- 福祉サービスの利用方法がわからない
- 役所から届いた書類はどうしたらいいの
- 公共料金や医療費の支払いができない
- 通帳やハンコなど、
大切なものをなくしてしまう

日常生活自立支援事業

※ご相談から契約までは無料です。

※サービスが開始されると利用料がかかります。

※状況によっては施設入所や入院している方も対象になります。

問合せ先 地域福祉課 ☎52-5190

ひとりで悩まず一度ご相談ください。

相談無料・秘密厳守

◆日常生活の心配ごと、悩みごとの相談（心配ごと相談）

相談時間 13:30～16:00 相談員 民生委員・児童委員

相談場所	相談日		問合せ先
	2月	3月	
新湊交流会館	1日・15日	1日・15日	新湊支所 ☎82-8450
小杉社会福祉会館	5日・19日	5日・19日	小杉支所 ☎55-2813
大島社会福祉センター	6日・20日	6日・20日	地域福祉課 ☎52-5190

※4月の相談日は、市の広報誌「広報いみず4月号」でご確認ください。

※小杉社会福祉会館改修工事のため、平成30年4月から小杉社会福祉会館での相談開設はありません。

◆仕事や生活に困っている方の相談（自立支援相談）

相談時間 月～金曜日（祝日を除く）9:00～17:00

相談場所 大島社会福祉センター

問合せ先 射水市生活自立サポートセンター
(地域福祉課内) ☎52-7080

小杉支所の閉所 についてのお知らせ

射水市小杉社会福祉会館改修工事にともない、3月31日をもって小杉支所を閉所いたします。

小杉支所へ提出いただいていた、各書類や申請書等は本所総務課・地域福祉課または、新湊支所まで提出をお願いいたします。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

皆様の長年にわたるご愛顧に心から感謝申し上げますと共に、今後も本協議会社会福祉事業への変わらぬご理解とご支援のほど宜しく願い申し上げます。

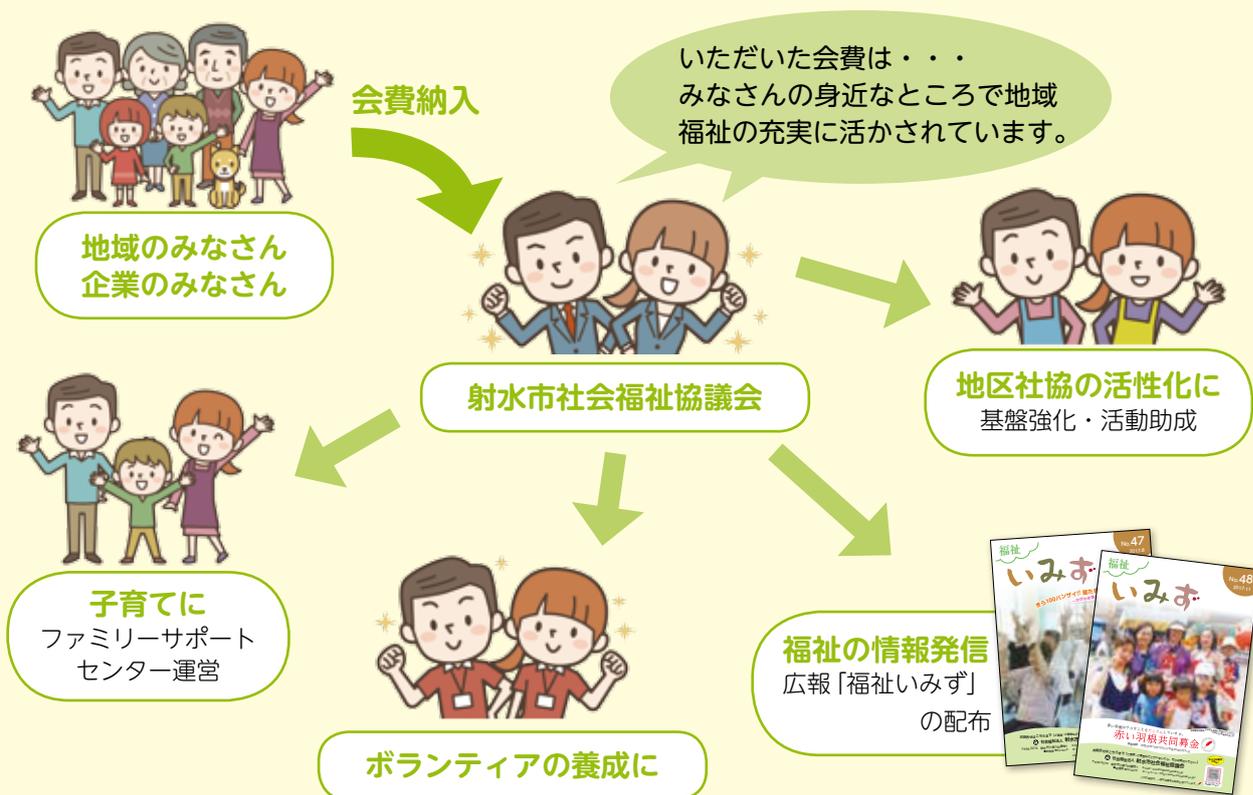
射水の福祉は会員みなさまに支えられています **募集**

社会福祉協議会は、地域福祉活動を推進するために、毎年会員の募集を行い、住民ひとりひとりから参加と協力をいただいております。本年も多くの方のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会員の区分と会費

区分	会費
一般会員(世帯)	1世帯につき 500円
賛助会員(団体、会社等)	1口あたり 5,000円以上
賛助会員(篤志家等個人)	1口あたり 2,000円以上

※一般会員は、6月に地域振興会長、自治会長・町内会長をととして納入依頼をさせていただきました。



- 納入方法** 社協窓口へご持参、振込による納入も可能です。
- 振込の場合** 所定の振込用紙（振込手数料不要）を用意しておりますので、総務課もしくは、各支所までお問合せください。

* 賛助会員は年間を通じて募集しています。加人口数に制限はありません。

- 申込・問合せ・窓口納入先
- 総務課（射水市小島700番地1） ☎52-5010
 - 新湊支所（射水市三日曾根9番18号） ☎82-8450
 - 小杉支所（射水市戸破4200番地1） ☎55-2813



編集後記

年があけて、あっという間に2月になりました。2月といえば節分。古来より邪気を払い無病息災を願って豆まきを行うのですが、家庭では最近では豆まきより恵方巻きを食べる人の方が多いのではないのでしょうか？節分には季節を分けるという意味があるそうです。2月4日は立春。暦の上では春がやってきます。しかし、これから本格的に寒い日が多くなるので、みなさん体調管理にお気をつけください。

次号▶No.50 H30.5月発行

赤い羽根 まちがいさがし

わかるかな？ 上と下の絵をみて
5つのまちがいをみつけてね！



まちがいは5つです。

5つ見つけた正解者の中から抽選で10名様に図書カード1,000円分をプレゼント！

応募方法

5つのまちがいに○をつけて、住所・氏名・年齢・アンケート・「福祉いみず」の感想・社会福祉協議会の活動についてのご意見を記入のうえご応募ください。

※記入いただいた個人情報は、プレゼントの発送にのみ使用いたします。
当選は、発送をもってかえさせていただきます。

応募締切

2月28日(水) 必着



5つのまちがいに○をつけてね！

〒
住所

氏名 年齢 歳

男・女

電話番号

◆ アンケート ◆

当てはまるものを○で囲んでください。

* 射水市社会福祉協議会を知っていますか？

知っている・聞いたことがある・知らない
その他 ()

* 福祉いみずについてお聞かせください。

『福祉いみず』を読んでいる。(年4回発行)

毎回読んでいる・気になったところは読む
目をとおすだけ・読んだことはない

* 掲載内容について。

よくわかる・ややわかる・あまりわからない
わからない

* 「福祉いみず」の感想・社会福祉協議会の活動についてのご意見ご要望

11月号のまちがいさがしに、たくさんのご応募、ありがとうございました。

(応募総数 154名 うち101名の方が全問正解でした。)

寄せられたみなさんの声をいくつかご紹介します。

新湊高校の生徒さんが、地域の清掃活動に取り組んでいる姿に、現代の若者もなかなかやるなあって感じました。未来は明るい!! (60代 女性)

地域の活動がよく分かるようになり、関心を持つようになりました。(30代 女性)

福祉いみずが地域をみんなで支えるための一助となると思います。(50代 男性)

どんな活動をしているのかわかってよかった。いろいろな活動をしていてすごいと思いました。(10代 男性)

互いに助け合い支え合うまちづくり、私も考えていきます。(50代 女性)

学校でボランティア活動の一環として赤い羽根共同募金を行いました。載っている写真の人がいい笑顔だなと感じました。自分が行った活動がしっかり役立っているのかなと実感できてうれしかったです。(10代 女性)

11月号まちがいさがし答え



《7つのまちがい》

- コートを着たおじさんのヒゲ
- メガネのお兄さんの髪の毛
- 帽子の男の子の口
- 希望くんの目
- 電車
- ハトの数
- 犬の服

下記の【封筒の作り方】を見て、のりづけしてご応募ください。

82円切手
貼ってね

愛ちゃん 希望くん

〒939-0274
射水市小島700-1

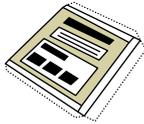
社会福祉法人
射水市社会福祉協議会 行

福祉いみず No.49

封筒の作り方



①切り取り線に沿って、紙面から切り取り、この面が外側になるように中央を折ります。



②あて先を下にして、のりしろを図のように貼り合わせます。



③82円切手を貼ってお近くのポストへ投函してください。